

行政改革の重要課題事業一覧【第1弾】

施設の運営の見直し(業務委託、指定管理、使用料の見直し等)

H29度試算

No	事業名	収支の概要と課題	収入/支出 割合	支出	収入
4	文化の家	<p>支出(約2億4千万円)に対して収入(約3,700万円)が少ない</p> <p>主な収入 施設使用料(21,680,120円)、レストラン(936,962円) レストラン光熱費(1,049,257円)、コピー(91,150円) 事業収入(9,411,000円)、講座受講料(3,763,000円)</p> <p>主な支出 光熱水費(33,579,372円)、委託料(124,255,108円) 事業費(40,751,273円)</p> <p>見直しの検討事項例 民間への業務委託や指定管理者制度の導入 使用料の増額</p>	15.5%	238,126,212円	36,931,489円

行政改革の重要課題 事業名

文化の家

【行政改革指針の重点課題項目】

- ・1 経営改革の推進
 - (2) 民間活力活用
- ・2 財政改革の推進
 - (2) 既存事業の見直し

取組の内容

令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
①指定管理者制度の導入の検討、 方針決定		②新たな方策による管理の実施		
→		→		
① 指定管理者制度の導入の検討、 方針決定		指定管理者制度の導入を前提としたさらなる外部委託を含めた調査、検討を行う。この検討を踏まえ方針決定する。		
② 新たな方策による管理の実施		新たな方策による管理を実施する。 さらなる外部委託、管理系の職員の再配置を実施する。		
※ その他		検討にあたっては、『いつ、誰が、何を検討した』かについて、記録しておくこと。 指定管理者制度の導入を前提にして事務を進めること。		